霧が丘6丁目 まちづくりニュース

Vol.1(推進会発足号)2016 年 8 月

立秋とは名ばかりの暑さですが、お元気でお過ごしでしょうか。「霧が丘 6 丁目まちづくりニュース」は霧が丘 6 丁目まちづくり推進会の発足にともない、「推進ニュース」としてリニューアルいたします。 いよいよまちづくりの具体的な活動が始動。 今回は推進会発足特集号としてお届けします。

1 推進会が発足しました

1.1 みんなで街づくりクラブ解散と推進会の発足

2016 年 8 月 6 日(土)県立霧が丘高等学校の会議室を会場に、霧が丘 6 丁目まちづくり推進会(以下、推進会)の設立総会を開催しました。この推進会は、2013 年 7 月に発足した「霧が丘 6 丁目自治会みんなで街づくりクラブ」が作成を進めてきた「霧が丘六丁目地区 多世代が快適に暮らせる魅力をつくるまちづくりプラン」が完成したことから、プラン実現の推進組織として霧が丘 6 丁目自治会の承認のもとに発足しました。

この総会に先立ち「みんなで街づくりクラブ」最後の総会も開催され、古村泉代表ほかによる活動報告と決算報告が行われ、参加者の承認を受けて正式に解散しました。あわせて、「みんなで街づくりクラブ」の残金 91,734 円は推進会に引き継がれることも承認されました。

1.2 推進会の役割:プランを現実に

「みんなで街づくりクラブ」では地域住民の意見を集め、横浜市の支援を受けながら、包括的なまちづくりプランの作成を進めてきました。条例に基づいたプランの多くが特定の地域課題への取組みを目的としている中で、まち全体の暮らしを視野に置いたまちづくりプランは市内でも比較的めずらしい事例だと言われています。秋には横浜市地域まちづくり推進委員会で当プランと推進会の認定に係る審議が行われる予定で、認定後は横浜市および緑区の協力を受けながらプランの具体化への取組みが始まります。

推進会は横浜市地域まちづくり推進条例に基づいた地域まちづくり組織として、地域の皆さんの力を集めてプランの実現に向けた活動に取り組んでいく予定です。また、今回の設立総会では、共同代表の一人に十日市場町在住の小山哲哉さんも互選され、参加者の承認を受けました。推進会は地域住民だけでなく地域外の人材にも参加いただき、幅広い視野をもってまちづくりに取組んでいきます。

2 アンケートを取りにうかがいます

7月中に全戸配布したまちづくりプランはご覧いただけましたでしょうか。アンケートは8月末日までに集計し、皆様の賛同が得られたことを確認した後、横浜市ヘプラン認定を申出ます。なお、6月19日には霧が丘連合自治会長にも内容説明を行いご了解いただいています。提出がまだの方は至急添付の封筒でお送りください。また、以下にご連絡いただければ、担当が受け取りに伺います。

アンケート回収担当: 遠田 Tel+Fax922-0773 / 荒井 Tel+Fax921-6088

3 一緒に始めませんか

推進会の会員を募集します!

地域に未来の種をまくまちづくりは楽しい活動です。これまでも小さな一歩の積み重ねがメンバーの達成感となって、霧が丘六丁目地区にふさわしいプラン完成が実現できたのです。今後、防災、花と緑、交通、コミュニティ・マルシェづくり、旧霧が丘第一小学校跡地での活動検討などを行っていきます。これらの個別プロジェクトへの参加も可能ですので是非活動にご参加ください。会費は年間 1,000 円。以下にご連絡いただければ、担当が伺います。



霧が丘6丁目まちづくり推進会入会担当:佐東由章 Tel+Fax922-1478

創立役員(すべて共同代表):

小山哲哉(連絡·広報)、內野勲(自治会)、佐東由章(自治会)、遠田寿江子(会計)、和田義丈(会議)、古村泉(地域活動)、杉崎俊一(事業)、古谷トモ(監事)、佐貫義子(監事)[敬称略]

2016年8月 発行:霧が丘6丁目まちづくり推進会